

第1回学校建築シンポジウム

『 歴史的展開にみる学校建築の発展と課題 』

新しい学校建築でみられる普通教室、特別教室、教科教室、オープンスペースなどの学習空間や、教科教室型運営を含め様々な校舎平面、建物配置などはどのような経緯を辿って現在に至ったのか、学校建築の発展について、主として戦後復興期・高度経済成長期からの歴史的展開の中でみていきたい。

学校建築の発展は、計画研究、設計、行政などの立場からの尽力と貢献に基づき発展してきたといえます。文部省において学校建築の整備に携わってきた篠塚氏、そして、計画研究者であり建築家として学校建築を数多く設計してきた船越氏、お二人を講師にお招きして講演と討論を行いたいと思います。時代背景や外国からの影響を受けた点、一つの時代を代表する学校建築の事例などを取り上げて頂き、学校建築の発展を俯瞰しながら、今後の学校建築のあり方を考えていきたいと考えています。

開催日時 : 2006年2月4日(土) 13時30分~17時
場 所 : 東京工業大学 教育環境創造研究センター211会議室(緑ヶ丘4号館2階)
住 所 : 東京都目黒区大岡山2-12-1
最寄駅からの案内
: 東急大井町線 緑が丘駅から徒歩3分、大学西門から30m
大学西門からすぐ見えるグレイの2階建ての建物です。
(最寄駅は大岡山駅ではありません。添付している地図をご覧ください)
<http://www.rcfef.gh4.titech.ac.jp/center/index.htm>
車の方は、大学の正門(大岡山駅前)から大学構内にお入り下さい。

講 師 : 船越 徹 氏(東京電機大学名誉教授、建築家、現在アルコム取締役会長)
篠塚 脩 氏(元文部省文教施設部技術参事官、元都城工業高等専門学校校長、同名誉教授)
司 会 : 長澤 悟 氏(東洋大学教授、東京工業大学非常勤講師)
コメンテーター : 湯澤正信 氏(関東学院教授、建築家、東京工業大学非常勤講師)
小泉雅生 氏(首都大学東京助教授、建築家、東京工業大学非常勤講師)

シンポジウム終了後、30分から1時間程度のミニ懇親パーティを開催します(参加費500円)。当日、受付でミニ懇親パーティへの参加希望をお伺いさせていただきます。

ご多忙のこととは存じますが、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。
この案内をお知り合いの方に転送して頂くと共に、お誘いあわせの上、ご参加頂ければ幸いです。

東京工業大学教育環境創造研究センター長
坂本一成

【参加受付】

定 員 : 50名(申込先着順)
申込方法 : 氏名、勤務先・所属、電話番号、E-mailアドレスを明記の上E-mailまたはFAXでお申し込み下さい。
申込・連絡先 : 東京工業大学教育環境創造研究センター 宮本文人
住所 : 東京都目黒区大岡山2-12-1
電話 : 03-5734-2384(宮本研究室) FAX : 03-5734-2999
E-mail fmiyamot@o.cc.titech.ac.jp